



自転車活用推進事業

戦略5 施策27

交流の促進と機会の創出

背景・課題・目的

- 全国でサイクルツーリズムや自転車の活用が推進されている中、富士市は坂が多い地域のため、自動車の依存度が高く、自転車の利活用が進んでいません。また、交通の要衝に位置しゲートウェイの機能は優れているものの、富士山以外の目玉となるコンテンツに乏しく、観光客の市内での滞留時間が短い状況です。
- 自転車は、環境に優しい乗り物であること、ゆっくりと観光できること、交通の混雑を避けて移動できることなどから、新しい観光スタイルとして注目されています。
- 市民や観光客など、多くの人が自転車を利用することで「観て楽しむ」「乗って楽しむ」ことができる魅力的なまちを目指して、関係人口や交流人口の増加による、まちの活性化に繋がっていきます。



事業内容

- 市街地での自転車レース開催
- 魅力あるサイクリングコースの創出
- 富士山麓を利用したMTB及びグラベルバイクイベントの開催
- 自転車の交流拠点の整備

成果・目標

- 富士市の認知度及び魅力の向上
- 関係人口、交流人口の増加
- 観光来訪者、宿泊観光客の増加
- 市内飲食店、宿泊事業者の売上増加

事業担当課

交流観光課交流推進室

電話 0545-55-2974